

★情報理論研究会 (IT)

専門委員長 大橋正良 副委員長 村松 純
幹事 吉田隆弘・八木秀樹 幹事補佐 葛岡成晃

日時 9月8日(金) 9:00~16:40

会場 セントコア山口(山口市湯田温泉3-2-7. JR湯田温泉駅から徒歩20分または湯田温泉バス停から徒歩5分.
<http://www.centcore.com/access/> TEL [083] 922-0811 (会場) 安永憲司(金沢大)

議題 誤り訂正符号, 一般

1. Z/p^kZ 上 Chebyshev 多項式の次数決定問題の一解法 吉岡大三郎(崇城大)
2. Solving the Dihedral Hidden Subgroup Problem Hachiro Fujita (Tokyo Metropolitan Univ.)
3. $GF(2^m)$ 上のリードソロモン符号から得られる2元符号の重み分布について 西島利尚(法政大)
4. リード・ソロモン符号似の1誤り訂正の小学4年生以上への実演例—都城高専おもしろ科学フェスティバルにおいて— 中村博文(都城高専)
5. 微少な誤り確率を許容する可変長情報源符号化における楽観的符号化定理
○野村 亮(専修大)・八木秀樹(電通大)
6. 強いランプ型秘密分散法はMDS符号である 西新幹彦(信州大)

午後

7. [招待講演] 情報理論的安全性に基づく放送型暗号—古典的結果と最近の進展— 渡邊洋平(電通大)
8. レーストラックメモリに対するLDPC符号の復号法 ○柴田 凌・細谷 剛・八嶋弘幸(東京理科大)
9. 動的ハフマン符号を利用した動的AIFV符号化法 ○平岡知隆・山本博資(東大)
10. 混合ガウスモデルの二段階符号化について ○宮本耕平・川喜田雅則・竹内純一(九大)
11. Cardinality of Typical Set and High Probability Sets for DMS and Markov Source
○Munenori Eto・Masanori Kawakita・Jun'ichi Takeuchi (Kyushu Univ.)
12. 段数の異なる階層型ネットワークのための符号化キャッシュ方式 (II)
○瀧田 慎(神戸大)・廣友雅徳(佐賀大)・森井昌克(神戸大)
13. マルチキャストの可解性を保つ伝達行列の基本変形に関する一考察
○緒方将人(九州産大)・大濱靖匡(電通大)・松岡剛志(九州産大)

◆IEEE IT Society Japan Chapter 共催

◎誤り訂正符号のワークショップ併催. ワークショップの情報は下記ホームページを御覧ください.
<http://manau.jp/WS/ECCWS/>

☆IT研究会今後の予定

11月28日(火) 泉慶(新発田市) テーマ:若手研究者のための講演会(招待講演のみ)

【問合先】

IT研究会幹事, 幹事補佐

E-mail: it-sec@mail.ieice.org